

第2回懇談会の主な意見等

●改築基本方針（たたき台）について

<全体>

1. 「地域と共に行動する」、これを教育に生かしていくという形、またそれに対応できるような設計を考えることが重要である。
2. ビジョンは3つに分かれているけれども、連携しているようなプログラムにまとまっていくと良い。

<ビジョン1 関連>

1. これからの学校は、ICT環境を意識しながらの学校づくりが求められる。

<ビジョン2 関連>

1. 生徒にとってプラスであろうと思われることであっても、近隣の方にとっては大変なことがある。
2. 自然を大事にしつつ、どこまで合理的に考えるかということも、この「ビジョン」の中で表現できた方が良い。

<ビジョン3 関連>

1. 常に教員、生徒以外の学校関係者が校内にいる状態を前提とした施設計画が必要。
2. 今後も神明クラブのようなお互いに感謝し合う関係づくりの基盤は重要。
3. 学校を主体として考えるだけではなくて、まちの中に学校があるのだという発想に切り替える必要。

●その他（設備等）

1. 現在の環境や固定観念に捉われず、自由な発想で考えたほうが良い。
2. ただ新しくなっただけでなく、機能的に良くなるようにして欲しい。
3. 安全性なども考えて屋上を工夫して欲しい。
4. 屋上は活用されない場合もある。そういう点も踏まえて、屋上活用を新しい視点から考えていくことが大切。
5. 屋内プールを整備し、地域にも開放した方が良い。
6. プールがなくなった場合、校庭の地下などに防火水槽を設けるなど、震災のときの備えが大切。
7. マンホールトイレは、安全に使用できるような場所に設置してほしい。